

**令和2年度
熊本県高等学校教育研究会
英語部会総会および協議資料**

協議事項（承認を必要とする事項）

- 議案1 平成31年度（2019年度）事業報告
- 議案2 平成31年度（2019年度）会計決算報告
- 議案3 令和2年度高英研役員・専門委員名簿（案）
- 議案4 令和2年度事業計画（案）
- 議案5 令和2年度予算（案）
- 議案6 熊本県高等学校教育研究会英語部会会則（改正案）

各報告

- 1 高英研ディベート専門部会の活動について
- 2 令和2年度全英連・九英連関係行事
- 3 第68回九英連福岡大会案内
- 4 過去10カ年の常任理事校一覧
- 5 私学理事校担当表
- 6 事務局担当校一覧
- 7 新入生テスト問題作成校
- 8 研究大会会場地区順
- 9 常任理事校担当校一覧
- 10 平成31年度（2019年度）県下一斉テスト集計結果

目次

協議事項

議案1	平成31年度(2019年度)事業報告	1
議案2	平成31年度(2019年度)会計決算報告	2
議案3	令和2年度高英研役員・専門委員名簿(案)	3
議案4	令和2年度事業計画(案)	4
議案5	令和2年度予算(案)	5
議案6	熊本県高等学校教育研究会英語部会会則(改正案)	6
	協議事項の議案の補足説明	11

各報告

1	高英研ディベート専門部会の活動について	12
2	令和2年度全英連・九英連関係行事	13
3	第68回九英連福岡大会案内	14
4	過去10カ年の常任理事校一覧	15
5	私学理事校担当表	16
6	事務局担当校一覧	17
7	新入生テスト問題作成校	18
8	研究大会会場地区順	19
9	常任理事校担当校一覧	20
10	平成31年度(2019年度)県下一斉テスト集計結果	22

議案1 平成31年度(2019年度)高英研事業報告

月日	曜	事業	実施会場	参加数
4月10日	水	新入生テスト	各学校	13,128
4月24日	水	第1回常任理事会(旧理事)	第二高校	23
4月24日	水	第1回ディベート専門部会	熊本高校	10
5月10日	金	第1回九英連理事会・第1回九英連高校出版委員会	沖縄県	
5月17日	金	平成31年度高英研総会	熊本学園大学	100
6月5日	水	第2回常任理事会(新理事)	第二高校	23
6月19日	水	第1回テスト部会(県下一斉テスト素材検討)	第二高校	8
6月26日	水	第2回テスト部会(県下一斉テストリスニング問題検討・筆記問題検討)	第二高校	8
7月3日	水	第1回研究大会打合せ(総務部・研究部会)	八代高校	10
		第2回ディベート専門部会	熊本高校	10
7月10日	水	第3回テスト部会(県下一斉テスト問題検討)	第二高校	8
7月13日	土	高英研英語ディベート講習会(生徒対象)	熊本高校	120
7月17日	水	第4回テスト部会(県下一斉テスト問題検討)	第二高校	10
7月24日	水	第1回県下一斉テスト問題検討会・第3回常任理事会(県下一斉テスト問題検討)	第二高校	23
7月26日	金	平成31年度全英連夏季全国理事会	東京都	
7月30日	火	第2回県下一斉テスト問題検討会・第4回常任理事会(県下一斉テスト問題検討)	第二高校	23
8月2日	金	第3回県下一斉テスト問題検討会・第5回常任理事会(県下一斉テスト問題検討)	第二高校	23
8月3日	土	第2回九英連高校出版委員会	福岡県	
8月7日	水	第4回県下一斉テスト問題検討会・第6回常任理事会(県下一斉テスト問題検討)	第二高校	10
8月21日	水	第5回県下一斉テスト問題検討会・第7回常任理事会(県下一斉テスト問題検討)	第二高校	10
8月25日	日	ディベート講習会(生徒対象ディベート練習試合)	熊本高校	80
9月4日	水	第3回ディベート専門部会	熊本高校	10
9月11日	水	第1回事業部会・出版部会(スピーチコンテスト打合せ、スキット大会テーマ選定)	第二高校	8
9月18日	水	第2回研究大会打合せ(総務部・研究部会)	八代高校	8
9月21日	土	第32回熊本県高等学校英語スピーチコンテスト	熊本学園大学	80
9月28日	土	高英研ディベート審査員研修会	熊本高校	50
10月2日	水	第4回ディベート専門部会、第2回事業部・出版部会(ディベート大会打合せ)	熊本高校	23
10月9日	水	第5回テスト部会(県下一斉テスト最終校正)	第二高校	8
10月12日	土	第15回熊本県高等学校英語ディベート大会	熊本学園大学	100
10月16日	水	第3回研究大会打合せ(総務部・研究部会)	八代清流高校	20
10月17日	木	第3回九英連理事会・第3回九英連高校出版委員会	沖縄県	
10月18日	金	第67回九州地区英語教育研究大会(～19日)	沖縄県	
10月23日	水	県下一斉テストリスニング問題録音	RKK(熊本市)	4
10月30日	水	令和元年度熊本県高等学校英語教育研究大会	八代清流高校	100
11月2日	土	第29回九州地区高等学校英語スピーチコンテスト	福岡県	
11月7日	木	平成31年度全英連秋季全国理事会	三重県	
11月8日	金	第69回全国英語教育研究大会(～9日)	三重県	
11月13日	水	第6回テスト部会(新入生テスト第1回問題検討会)	八代高校	8
11月16日	土	第15回九州地区高等学校英語ディベート大会(～17日)	鹿児島県	
11月27日	水	第7回テスト部会(新入生テスト第2回問題検討会)	八代高校	8
12月5日	木	県下一斉テスト(～6日)	各学校	
12月11日	水	第8回テスト部会(新入生テスト第3回問題検討会)	八代高校	8
12月25日	水	第14回全国高校生英語ディベート大会(～26日)	群馬県	
1月8日	水	第9回テスト部会(新入生テスト第4回問題検討会)	八代高校	8
1月15日	水	第3回事業部・出版部会(スキットコンテスト打合せ)	九州ルーテル学院大学	120
1月25日	土	第4回熊本県高等学校英語スキットコンテスト	九州ルーテル学院大学	120
2月9日	日	第12回全国高等学校英語スピーチコンテスト	東京都	
2月12日	水	PDA熊本県高等学校即興型英語ディベート交流大会2020(県教委主催)	第二高校	60
3月7日	土	第4回九英連高校出版委員会、第3回九英連理事会	福岡県	
3月13日	金	第8回常任理事会(「英語熊本」、平成31年度事業及び決算、令和2年度事業案協議)	第二高校	23
3月18日	水	会計監査	八代高校	4

1 収入

	費目	R1年度予算	決算	増減	備考
1	繰越金	1,481,487	1,481,487	0	
2	高教研会費	250,000	228,400	-21,600	
3	高教研助成事業	150,000	150,000	0	
4	H31年度新入生テスト	2,000,000	1,758,588	-241,412	実受験者数13128人
5	H31年度県下一斉テスト	470,000	470,000	0	
6	印税	130,000	150,454	20,454	啓隆社より
7	広告収入	40,000	70,000	30,000	『英語熊本』53号広告収入
8	利息	50	13	-37	
9	英語ディベート九州大会残額	0	0	0	
10	総額	4,521,537	4,308,942	-212,595	

2 支出

	費目	R1年度予算	決算	増減	備考
11	講演	100,000	0	100,000	
12	会誌発行印刷(53号)	300,000	288,036	11,964	印刷代
13	会誌発行原稿(54号)	20,000	10,000	10,000	原稿料
14	令和元年度(2019年度)県下	350,000	378,934	-28,934	テスト作成、リスニング録音、テスト部会旅費
15	H31年度新入生テスト	500,000	523,156	-23,156	旅費、印刷代
16	総会開催運営	100,000	53,509	46,491	会場費、役員旅費等
17	英語スピーチコンテスト	160,000	238,430	-78,430	審査員謝礼、役員旅費、生徒派遣費等
18	英語ディベート大会	700,000	729,223	-29,223	審査員謝礼、役員旅費、生徒派遣費等
19	英語スキットコンテスト	160,000	165,822	-5,822	審査員謝礼、役員旅費等
20	研究大会運営	300,000	152,856	147,144	会場費、役員旅費等
21	県外旅費	450,000	436,236	13,764	九英連、全英連会議等
22	理事会	200,000	166,850	33,150	理事旅費
23	事務局	150,000	187,371	-37,371	電話代、事務用品等
24	積立	200,000	200,550	-550	九英連熊本大会基金
25	全英連九英連関係	150,000	137,376	12,624	全英連・九英連関連
26	九英連派遣事業	200,000	157,463	42,537	九英連沖繩大会視察
27	予備	481,537	0	481,537	過不足分の調整費
28	総額	4,521,537	3,825,812	695,725	

平成30年度 収入総額	4,943,549
平成30年度 支出総額	3,462,062
平成30年度 繰越金	1,481,487
令和元年度 収入総額	4,308,942
令和元年度 支出総額	3,825,812
令和元年度 繰越金	483,130

令和2年3月18日(水)

監査委員

熊本県立熊本北高等学校教諭

副島 英継



熊本県立熊本北高等学校教諭

松岡 伸次



九英連積立金(令和2年2月末現 ¥5,074,034)

議案3 令和2年度 熊本県高等学校教育研究会英語部会
役員・常任理事・専門委員 名簿(案)

会長	松永 健身	校長	熊本県立八代高等学校
副会長	吉永 武幸	副校長	熊本県立黒石原支援学校
副会長	中川 正利	教頭	熊本県立熊本北高等学校

事務局長	宮内 なぎさ	教諭	熊本県立八代高等学校
書記	芝 二郎	教諭	熊本県立八代高等学校
会計	楠山 奈津子	教諭	熊本県立八代高等学校
監事	高木 慎二	指導教諭	熊本県立八代高等学校
監事	廣田 裕一	教諭	熊本県立八代高等学校
監事	松原 歩美	講師	熊本県立八代高等学校

常任理事

・熊本市内地区	竹内 みゆき	教諭	熊本県立熊本高等学校
	橋本 勝江	教諭	熊本県立熊本北高等学校
	七田 絵梨	教諭	熊本県立東稜高等学校
	高野 里紗	教諭	熊本県立熊本商業高等学校
	小山 和博	教諭	熊本県立熊本工業高等学校
	大坂 勇士	教諭	熊本市立必由館高等学校
	平井 和仁	教諭	熊本県立第二高等学校 (※九英連事務局長)
・城北地区	藏田 聡英	教諭	熊本県立翔陽高等学校
	角田 和夫	教諭	熊本県立菊池高等学校
	川野 康広	教諭	熊本県立鹿本高等学校
	川崎 征之	教諭	熊本県立大津高等学校
・城南地区	坂本 由利	教諭	熊本県立松橋高等学校
	山村 章治	教諭	熊本県立水俣高等学校
	池田 秀作	教諭	熊本県立南稜高等学校
	山口 美紀子	教諭	熊本県立上天草高等学校
・私立高校	藤本 孝之	教諭	東海大学附属熊本星翔高等学校
	中山 泰吉	講師	真和高等学校
	白石 弘一	講師	秀岳館高等学校

ディベート専門委員

龍官 伸隆	教諭	熊本県立熊本高等学校 (専門部長)
中田 智子	教諭	熊本県立熊本高等学校
野添 雄太	教諭	熊本県立第一高等学校
坂田 壮史	教諭	熊本県立第二高等学校
高野 里紗	教諭	熊本県立熊本商業高等学校
田中 かおり	教諭	熊本県立玉名高等学校附属中学校
芝 二郎	教諭	熊本県立八代高等学校
井元 裕介	教諭	熊本県立水俣高等学校
嶋崎 美香	教諭	熊本県立南稜高等学校
柳本 拓志	教諭	熊本県立阿蘇中央高等学校

議案4 令和2年度高英研事業計画（案）4月23日現在

月日	曜	事業	予定会場
4月10日	金	新入生テスト	各学校
4月22日	水	第1回常任理事会（旧理事）中止	第二高校
5月13日	水	令和2年度高英研総会（午前）中止・別途対応	熊本学園大学
		第1回ディベート専門部会（午後）中止・別途対応	熊本高校
5月15日	金	第1回九英連理事会・第1回九英連高校出版委員会 中止・別途対応	福岡県
6月3日	水	第2回常任理事会（新理事）	第二高校
7月1日	水	第1回研究大会打合せ（総務部・研究部会）	第二高校
		第2回ディベート専門部会	熊本高校
7月11日	土	高英研英語ディベート講習会（生徒対象）	熊本高校
7月24日	金	平成31年度全英連夏季全国理事会	東京都
7月29日	水	第3回常任理事会（秋の行事関係、研究大会・スキットコンテストテーマ選定等）	第二高校
8月1日	土	第2回九英連高校出版委員会	福岡県
8月22日	土	高英研英語ディベート練習会（生徒対象）	熊本高校
		第3回ディベート専門部会	熊本高校
9月2日	水	第1回事業部会・出版部会（スピーチコンテスト打合せ、スキット大会テーマ選定）	第二高校
9月16日	水	第2回研究大会打合せ（総務部・研究部会）	第二高校
9月19日	土	第33回熊本県高等学校英語スピーチコンテスト	熊本学園大学
9月26日	土	高英研ディベート審査員研修会	熊本高校
9月30日	水	第4回ディベート専門部会、第2回事業部・出版部会（ディベート大会打合せ）	熊本高校
10月10日	土	第16回熊本県高等学校英語ディベート大会	熊本学園大学
10月14日	水	第30回九州地区高等学校英語スピーチコンテスト打合せ	第二高校
10月15日	木	第3回九英連理事会・第3回九英連高校出版委員会	福岡県
10月16日	金	第68回九州地区英語教育研究大会（～17日）	福岡県
10月21日	水	第3回研究大会打合せ（総務部・研究部会）	菊鹿地区
10月31日	土	第30回九州地区高等学校英語スピーチコンテスト	八代高校
11月4日	水	令和2年度熊本県高等学校英語教育研究大会	菊鹿地区
11月11日	水	第1回テスト部会（新入生テスト第1回問題検討会）	八代高校
11月14日	土	第15回九州地区高等学校英語ディベート大会（～15日）	大分県
11月19日	木	令和2年度全英連秋季全国理事会	東京都
11月21日	土	第69回全国英語教育研究大会（～22日）	東京都
11月25日	水	第2回テスト部会（新入生テスト第2回問題検討会）	八代高校
12月9日	水	第3回テスト部会（新入生テスト第3回問題検討会）	八代高校
12月26日	土	第14回全国高校生英語ディベート大会（～27日）	滋賀県
1月8日	金	第4回テスト部会（新入生テスト第4回問題検討会）	八代高校
1月13日	水	第3回事業部・出版部会（スキットコンテスト打合せ）	九州ルーテル学院大学
1月23日	土	第5回熊本県高等学校英語スキットコンテスト	九州ルーテル学院大学
1月27日	水	第5回テスト部会（新入生テスト最終校正：予備日）	八代高校
2月7日?	日	第14回全国高等学校英語スピーチコンテスト	東京都
3月6日	土	第4回九英連高校出版委員会、第3回九英連理事会	福岡県
3月19日	金	第4回常任理事会（「英語熊本」、令和2年度事業及び決算、令和3年度事業案協議）	第二高校
3月24日	水	会計監査	八代高校

※即興型英語ディベート交流大会を今年度も実施する予定

議案5 令和2年度 熊本県高英研予算案

令和2年4月22日
熊本県高等学校教育研究会英語部会

1 収入

費目	R2年度予算	R1年度決算	R1年度予算	備考
1 繰越金	483,130	1,481,487	1,481,487	
2 高教研会費	250,000	228,400	250,000	
3 高教研助成事業	150,000	150,000	150,000	
4 H31年度新入生テスト	2,000,000	1,758,588	2,000,000	申込数13455人
5 H31年度県下一斉テスト	0	470,000	350,000	
6 印税	130,000	150,454	130,000	啓隆社より
7 広告収入	40,000	70,000	40,000	『英語熊本』54号広告収入
8 利息	20	13	50	
9 英語ディベート九州大会	0	0	0	開催県が大会の残金をもらう
10 総額	3,053,150	4,308,942	4,401,537	

2 支出

費目	R2年度予算	R1年度決算	R1年度予算	備考
11 講演	100,000	0	100,000	総会・研究大会講演料
12 会誌発行印刷(53号)	300,000	288,036	300,000	『英語熊本』第53号印刷代
13 会誌発行原稿(54号)	20,000	10,000	20,000	『英語熊本』第54号原稿料
14 H31年度県下一斉テスト	0	378,934	350,000	テスト作成、リスニング録音、テスト部会旅費
15 H31年度新入生テスト	500,000	523,156	500,000	テスト作成、印刷、テスト部会旅費
16 総会開催運営	100,000	53,509	100,000	会場費、役員旅費等
17 英語スピーチコンテスト	140,000	238,430	160,000	審査員謝礼、役員旅費等
18 英語ディベート大会	500,000	729,223	700,000	審査員謝礼、役員旅費等
19 英語スキットコンテスト	140,000	165,822	160,000	審査員謝礼、役員旅費等
20 研究大会運営	200,000	152,856	300,000	会場費、役員旅費等、講演料
21 県外旅費	450,000	436,236	450,000	九英連、全英連会議等
22 理事会	100,000	166,850	200,000	理事旅費
23 事務局	150,000	187,371	150,000	電話代、事務用品等
24 積立	200,000	200,550	200,000	九英連熊本大会基金
25 全英連九英連関係	150,000	137,376	150,000	全英連・九英連関連
26 九英連派遣等研究補助事業	0	157,463	200,000	九英連大会視察等
27 予備	3,150	0	431,537	過不足分の調整費
28 総額	3,053,150	3,825,812	4,471,537	

議案 6 熊本県高等学校教育研究会英語部会会則（改正前：現行の会則）

（名称）

第一条 本会は熊本県高等学校教育研究会英語部会（高英研）とする。

（目的）

第二条 本会は高等学校に於ける英語教育の研究を目的とする。

（組織）

第三条 本会は熊本県高等学校英語科職員を以て会員とする。

（事務所）

第四条 本会は事務所を別紙役員・専門委員名簿の事務局長勤務校に置く。

（事業）

第五条 本会は第二条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 研究会、講演会、テスト並びに調査統計、会誌その他の発行。
2. その他の目的を達成するのに必要な事業。

（役員）

第六条 本会に下記の役員を置く。

会長 1 名，副会長 2 名，理事各学校 1 名，事務局長 1 名，書記 1 名，会計 1 名，監事 2 名，
ディベート専門部長 1 名

（役員を選任と任務）

第七条 本会の会長、副会長、事務局長、監事は常任理事会に於いて推薦し総会の承認を得る。理事の内、常任理事については、公立校は熊本市より 6 名、城北、城南より各 4 名とし、私立校は 3 名とする。

ただし、九州大会開催年度は熊本市より 10 名、城北、城南より各 2 名とし、私立校は 3 名とする。

常任理事は、総務（3 名）、研究（3 名）、事業（4 名）、テスト（4 名）、出版（3 名）の 5 つの部のいずれかを担当し、各部に部長を置く。なお、経理（1 名）は事務局が担当する。

ディベート専門部は、会長により任命されたディベート専門部長を主査として構成し、ディベート大会等の企画・運営を行う。

会長は会を代表し会務を総括し、書記、会計は会長がこれを委嘱する。事務局長、書記、会計はいずれの部にも関与する。

（任期）

第八条 役員任期は 1 年とする。但し再選を妨げない。

第九条 総会は本会の最高機関であって下記の事項を決議する。

1. 事業方針及び年間行事予定
2. 予算及び決算
3. 役員選任の承認
4. 会則の変更
5. その他

総会は 3 分の 2 以上の学校からの出席者によって成立し、出席者の過半数により議決を行う。総会は会長が毎年 1 回これを招集し、会長が必要と認めた時、または常任理事会の議決があった時は臨時総会を開く。

（常任理事会）

第十条 常任理事会は常任理事によって構成され総会に次ぐ議決機関である。

常任理事会は会長がこれを招集する。

（会費）

第十一条 本会の会費は熊本県高等学校教育研究会英語部会の予算を主体とする。

（会計年度）

第十二条 本会の会計年度は毎年 4 月 1 日より翌年 3 月 31 日までとする。

(会則変更)

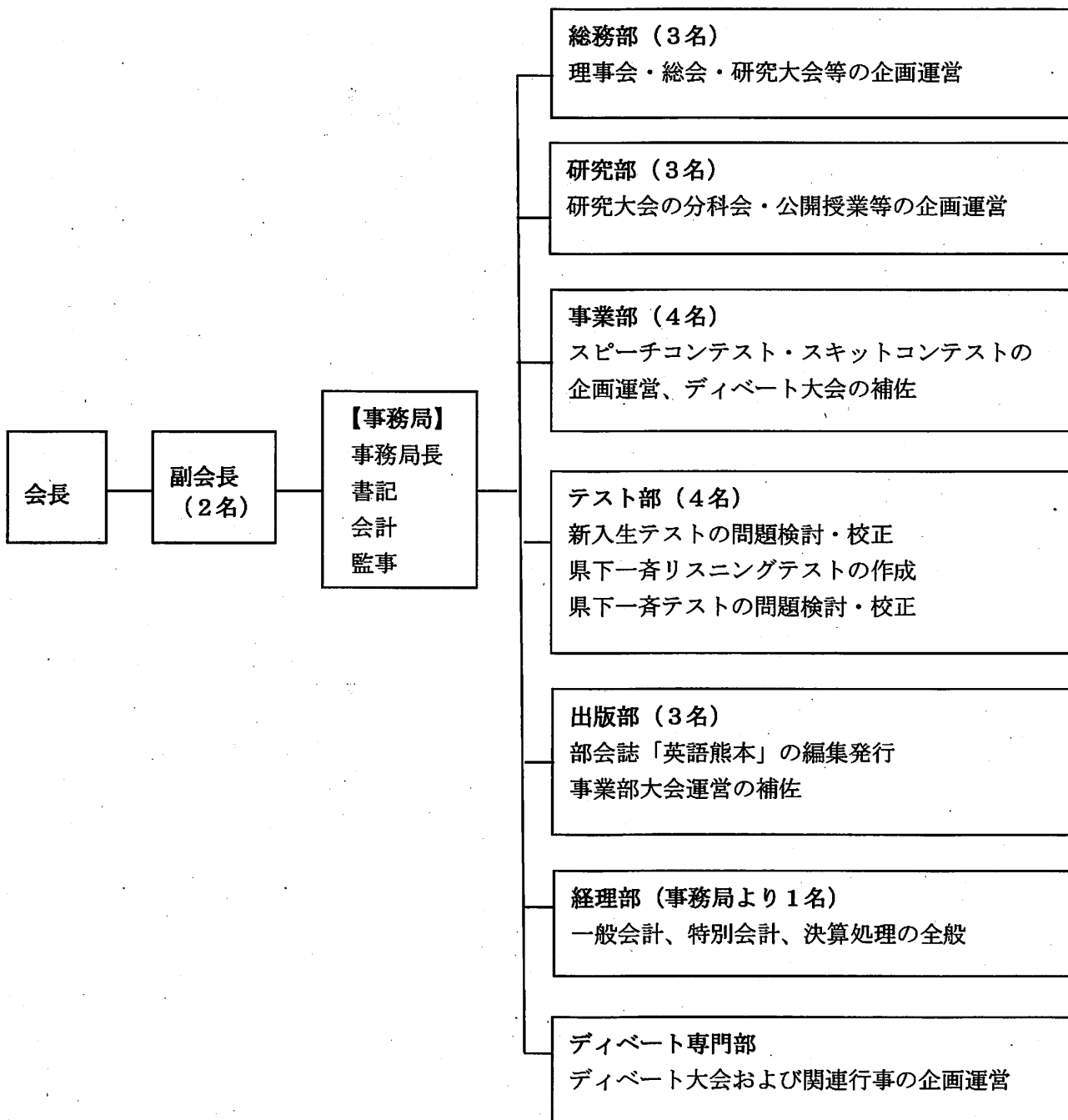
第十三条 本会の会則の変更は総会に於ける出席者の3分の2以上の賛成を要する。

(付則)

第十四条 本会の会則は昭和40年12月16日よりこれを実施する。

平成21年5月一部改正
平成25年5月一部改正
平成26年5月一部改正
平成27年5月一部改正
平成28年5月一部改正
平成31年5月一部改正

熊本県高等学校教育研究会英語部会 機構図



議案 6 熊本県高等学校教育研究会英語部会会則（改正案）

（名称）

第一条 本会は熊本県高等学校教育研究会英語部会（高英研）とする。

（目的）

第二条 本会は高等学校に於ける英語教育の研究を目的とする。

（組織）

第三条 本会は熊本県高等学校英語科職員を以て会員とする。

（事務所）

第四条 本会は事務所を別紙役員・専門委員名簿の事務局長勤務校に置く。

（事業）

第五条 本会は第二条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 研究会、講演会、テスト並びに調査統計、会誌その他の発行。
2. その他の目的を達成するのに必要な事業。

（役員）

第六条 本会に下記の役員を置く。

会長1名、副会長2名、理事各学校1名、事務局長1名、書記1名、会計1名、監事2名、
ディベート専門部長1名

（役員を選任と任務）

第七条 本会の会長、副会長、事務局長、監事は常任理事会に於いて推薦し総会の承認を得る。理事の内、常任理事については、公立校は熊本市より6名、城北、城南より各4名とし、私立校は3名とする。

ただし、九州大会開催年度は熊本市より10名、城北、城南より各2名とし、私立校は3名とする。

常任理事は、総務（3名）、研究（3名）、事業（4名）、テスト（3名）、出版（4名）の5つの部のいずれかを担当し、各部に部長を置く。なお、経理（1名）は事務局が担当する。

ディベート専門部は、会長により任命されたディベート専門部長を主査として構成し、ディベート大会等の企画・運営を行う。

会長は会を代表し会務を総括し、書記、会計は会長がこれを委嘱する。事務局長、書記、会計はいずれの部にも関与する。

（任期）

第八条 役員任期は1年とする。但し再選を妨げない。

第九条 総会は本会の最高機関であって下記の事項を決議する。

1. 事業方針及び年間行事予定
2. 予算及び決算
3. 役員選任の承認
4. 会則の変更
5. その他

総会は3分の2以上の学校からの出席者によって成立し、出席者の過半数により議決を行う。総会は会長が毎年1回これを招集し、会長が必要と認めた時、または常任理事会の議決があった時は臨時総会を開く。

（常任理事会）

第十条 常任理事会は常任理事によって構成され総会に次ぐ議決機関である。

常任理事会は会長がこれを招集する。

（会費）

第十一条 本会の会費は熊本県高等学校教育研究会英語部会の予算を主体とする。

（会計年度）

第十二条 本会の会計年度は毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

(会則変更)

第十三条 本会の会則の変更は総会に於ける出席者の3分の2以上の賛成を要する。

(付則)

第十四条 本会の会則は昭和40年12月16日よりこれを実施する。

平成21年5月一部改正

平成25年5月一部改正

平成26年5月一部改正

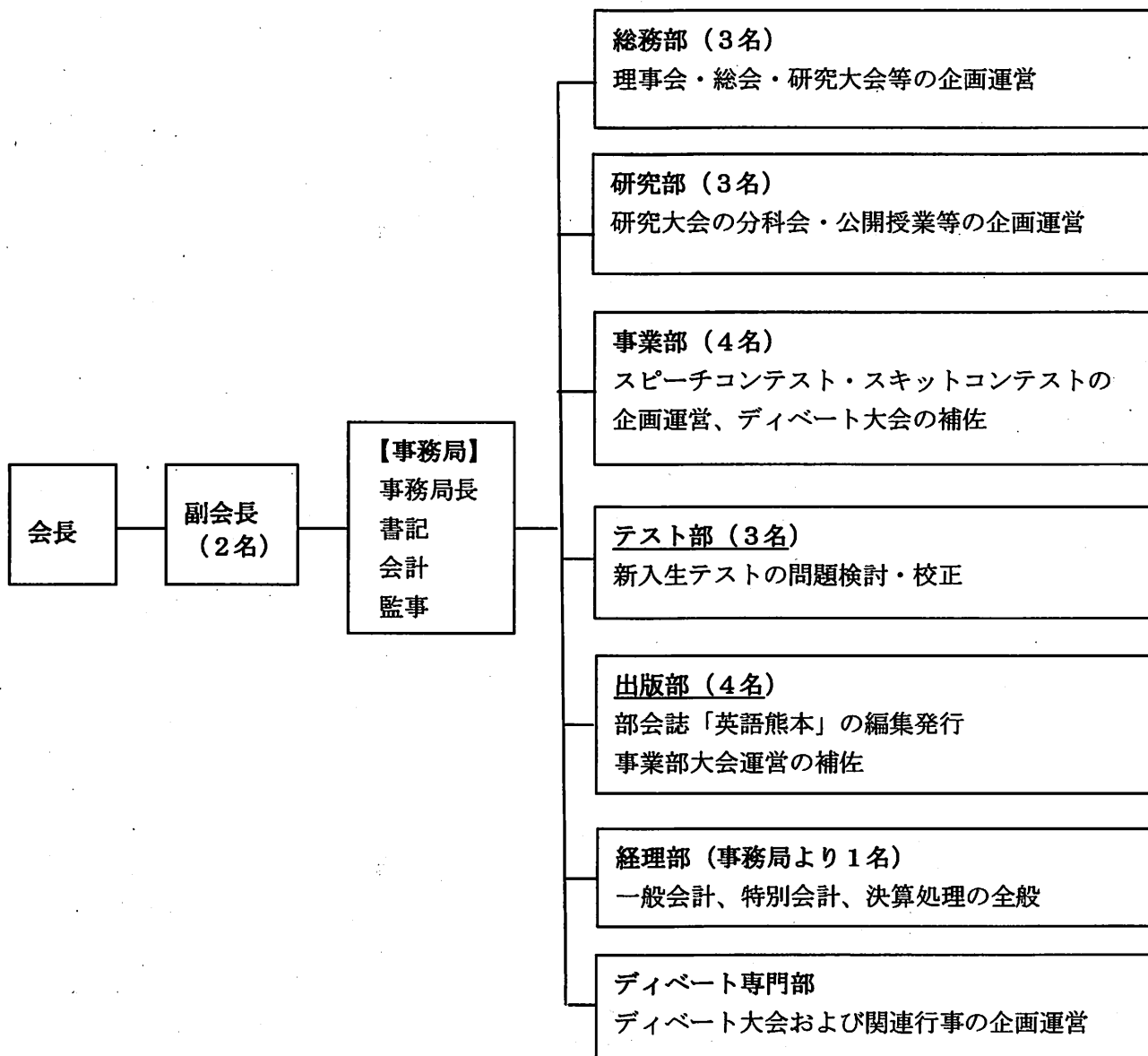
平成27年5月一部改正

平成28年5月一部改正

平成31年5月一部改正

令和 2年5月一部改正

熊本県高等学校教育研究会英語部会 機構図



熊本県高等学校教育研究会英語部会会則に
係る申し送り事項

- 1 事務局交代の時期は、総会で新役員の承認を得たときとする。すなわち、新年度に入っても前年度事務局が総会までとりまとめ、新年度事務局はその業務を補佐する。

議事資料の補足説明

議案2について

・費目17・18・19での予算オーバーの主な要因は、旅費の増加です。事務局が八代であることと、各大会には理事の先生をはじめ遠方の学校よりご協力いただきました。また、スピーチ大会とディベート大会では九州大会旅費の補助をしています。スピーチでは上限16,000円×2名分、ディベートは上限16,000円×6名分×2校分を支出しています。令和2年度は、スピーチ及びディベート九州大会への生徒旅費補助は廃止させていただきます。

・費目23での予算オーバーは、事務局引っ越しに伴う費用、事務局携帯電話購入など、事務局交代によって例年になく出費が発生したことが要因です。

議案4について

4月21日(火)現在のものです。今後、コロナウイルスの感染拡大次第では中止や延期の事業も出てくる可能性があります。

議案5について

R2年度よりの変更点

- ①スピーチ及びディベート九州大会への生徒旅費補助の廃止
→費目17・18の予算を減額する
- ②九英連派遣等研究補助事業の廃止→費目26の予算をゼロとする
- ③県下一斉テスト廃止→費目14は予算ゼロに。また、県下一斉テスト部会を兼ねていた常任理事会の回数減少に伴い、費目22の予算を減額する。
- ④各大会における生徒への参加賞(クリアファイル)の廃止及び各会議等でのお茶の支給の廃止により予算を削減する。
- ⑤各コンテストのジャッジを可能な限り高校関係者に依頼することにより、謝金の支出削減を図る。

議案6について

会則の

テスト部4名	→	3名	へ変更
出版部3名	→	4名	へ変更

県下一斉テストの廃止に伴い、同テストの問題検討会議が9回分ほどなくなり、新入生テストの問題検討会のみでよくなったためテスト部を1人減。また、今年度の九州地区高等学校英語スピーチコンテストは熊本県開催のため、事業部・出版部に人手が要る。よって出版部を1人増。来年の令和3年度は九英連事務局が熊本県に移り、九英連大会も熊本開催のため、1人でも多くの人員が必要。

【1】ディベート専門部運営

1. 現とりまとめ校：熊本高校（専門部長：龍宮伸隆、副部長：中田智子）
2. 勤務校問わず、有志の先生方で運営・活動する。任期なし。
3. 主にメール中心に活動する。会議は必要最低限（年5回程度）で行う。
（会議をする場合は月 or 水午後予定。）

【2】目的

1. 生徒の英語力底上げ（アカデミック・パラメンタリー両方を導入、参加生徒の増加に対応）
2. ディベート指導力の底上げ（教員研修、ジャッジ研修）
3. 大会、研修等関連行事の充実とスムーズな運営
4. 九英連大会・全国大会ルール変更の場合の対応（予選パワーペアリング化、帯同ジャッジ義務化など）

【3】主な事業

1. 7月状中旬：生徒用ディベート講習会
 - ・R1年度より2部門での開催。
 - ・初心者部門：ルール解説から、立論作成、ミニディベート体験まで。
 - ・大会出場予定チーム部門：練習試合2試合（ジャッジによる指導あり。立論等、要準備）
2. 8月下旬：ディベート練習会 [R1年度より実施]
 - ・2試合、大会同様に練習試合をおこなう。
 - ・ジャッジ研修も兼ねる。
3. 9月下旬：ジャッジ研修会（ジャッジ以外の教員参加歓迎）
 - ・HEnDA講師による論題解説等の研修。
 - ・帯同ジャッジ、本部ジャッジは必ず受けなければならない。
4. 10月中旬：熊本県高等学校英語ディベート大会
 - ・予選パワーペアリング制で4試合。上位2校で決勝戦。
 - ・各校帯同ジャッジ派遣、本部ジャッジとの2人制（引き分けあり）
 - ・全国大会出場チーム選出（上位より指定校数）
5. 11月中旬：九州地区高等学校英語ディベート大会（九州各県持ち回りで開催）
 - ・R1年度より大会が全国大会同様2日間開催。
 - ・予選パワーペアリング制で5試合。上位4校で決勝トーナメント。
 - ・ジャッジ2人制（引き分けあり）、帯同ジャッジ必須（顧問が兼務も可）
6. パラメンタリーディベート関係（R1年度は県教委主催）
 - ・ジャッジ研修会（秋 R1は11/12-13）
 - ・生徒交流会＋ジャッジ研修（冬 R1年度は2/15）

【4】ディベート専門部員

- ・大会研修会等運営、試合ジャッジを担当します。
- ・中心なる運営スタッフは10名ですが、試合ジャッジや研修会実施のため多くの先生方のご協力を必要としています。自薦・他薦問わず常時部員を募集しています。
- ・問い合わせ先（TEL:096-371-3611 熊本高校代表）

E-mail: 龍宮伸隆 ryukan-n@mail.bears.ed.jp

中田智子 nakata-t-cb@mail.bears.ed.jp

報告2

令和2年度全英連・九英連関係行事

1 第70回全英連大会

- (1) 期 日 令和2年11月21日(土)～22日(日)
- (2) 会 場 東京
- (3) 大会テーマ「未定」
- (4) 講演講師 未定

2 第68回九英連大会

- (1) 期 日 令和2年10月16日(金)～17日(土)
- (2) 会 場 福岡市 福岡工業大学(1日目)、九州産業大学(2日目)
- (3) 大会テーマ「令和ゆかりの地・福岡から世界へ」
～『伝えあう意欲と力』を育むコミュニケーション活動の創造～
- (4) 講演講師 西南学院大学 文学部外国語学部教授 宮原 哲 氏

3 第30回九州地区高等学校英語スピーチコンテスト

- (1) 期 日 令和2年10月31日(土)
- (2) 会 場 熊本県立八代高校(予定)

4 第16回九州地区高等学校英語ディベート大会

- (1) 期 日 令和2年11月14日(土)、15日(日)
- (2) 会 場 大分県(場所未定)

報告3

第68回 九州地区英語教育研究大会（福岡大会）概要

1 大会テーマ：「令和ゆかりの地・福岡から世界へ」
 ～『伝えあう意欲と力』を育むコミュニケーション活動の創造～

2 期 日： 2020年10月16日（金）～17日（土）

3 会 場： 16日（金）：福岡工業大学 FITホール
 17日（土）：九州産業大学 3号館

4 日 程：

10月16日（金）		10月17日（土）	
受 付	9:00 ～ 9:30	受 付	9:00 ～ 9:20
開会行事	9:30 ～ 9:50	分科会A（9分科会）	9:20 ～ 10:30
記念講演	10:10 ～ 11:40	分科会B（9分科会）	10:50 ～ 12:00
昼食	11:40 ～ 12:40		
公開授業（小学校）	12:40 ～ 13:25		
公開授業（中学校）	13:40 ～ 14:30		
公開授業（高等学校）	14:45 ～ 15:35		
合同合評会	15:50 ～ 16:50		

5 公開授業者：

小学校の部	授業者 司会者 指導助言者	藤 大航（山田小学校 教諭） 調整中 調整中
中学校の部	授業者 司会者 指導助言者	土器 恵理（新宮中学校 教諭） 調整中 調整中
高等学校の部	授業者 司会者 指導助言者	調整中 調整中 調整中

6 講 演：〔講 師〕 宮原 哲（みやはら あきら）氏
 西南学院大学 文学部外国語学科 教授
 ※ 演題未定

7 分 科 会： 分科会A（高等学校8、小学校1）、分科会B（中学校8、小学校1）とも、
 現在調整中

報告4 熊本県高等学校教育研究会英語部会 過去10カ年の常任理事校一覧

年度	熊本市内(6)	城北地区(4)	城南地区(4)	私学(3)
2011 (H23)	済々農 熊本北 熊本農 熊本心 熊本農 熊本館 熊本農 熊本原 熊本農 熊本台	菊池中央 阿蘇中央 北稜農業 鹿本農業	宇土 人吉 天草 八代東	有明 菊池女子 専大玉名
2012 (H24)	第一 熊本商 熊本西 熊本 熊本西 熊本	玉名商工業 鹿本商工業 菊池農業 高森	松橋 芦北磨商業 球磨商業 天草工業	ルーテル 信愛 城北
2013 (H25)	東稜 熊本北 熊本農 熊本必 済々農 熊本由 済々農 熊本館 済々農 熊本農	鹿本 南関 大津 荒尾	御船 水俣草 上天草 南稜	慶誠 学園大付属 マリスト
2014 (H26) 九英連大会	済々農 熊本北 第二 熊本西 東稜 熊本心 熊本商 熊本館 熊本必 熊本原 熊本商 熊本台 熊本西 熊本	菊池 翔陽	宇土 八代	真和 国府 中央
2015 (H27)	熊本商 熊本西 熊本北 熊本	玉名 北稜 鹿本 大津	八代清流 水俣 人吉 天草	鎮西 東海大付属 文徳 星翔
2016 (H28)	第一 熊本商 熊本西 熊本 熊本西 熊本	荒尾・岱志 菊池中央 阿蘇中央 翔陽	宇土 八代東 球磨商業 天草工業	九州学院 開新 尚綱
2017 (H29)	済々農 熊本東 第一 熊本稜 湧心館 熊本原 湧心館 熊本台	玉名 鹿本中央 阿蘇農業 菊池農業	御船 松橋 水俣 上天草	ルーテル学院 信愛女学院 慶誠
2018 (H30)	第一 熊本北 東稜 熊本商 熊本工 熊本必 熊本工 熊本由 熊本工 熊本館	北稜 菊池 大津 翔陽	宇土 八代 南稜 天草拓心	熊本国府 熊本学園大付属 熊本中央
2019 (R1)	済々農 第二 熊本西 熊本農 湧心館 熊本原 湧心館 熊本台	玉名工業 玉名工業 鹿本中央 阿蘇中央	御船 八代清流 人吉 天草	マリスト 鎮西 八代白百合
2020 (R2)	熊高 必由館 熊本北 熊本工 熊本商 熊本稜 ※第二 (九英連)	菊池 大津 鹿本 翔陽	水俣 上天草 松橋 南稜	秀岳館 真和 東海大星翔

《城南地区理事校ローテーション表》

*球磨地区
H23 人吉
H24 球磨商
H25 南稜
H26
H27 人吉
H28 球磨商
H29
H30 南稜
R1 人吉

*八代・水俣地区
H23 八代東
H24 芦北
H25 水俣
H26 八代
H27 八代清流、水俣
H28 八代東
H29 水俣
H30 八代
R1 八代清流

*天草地区
H23 天草
H24 天草工
H25 上天草
H26
H27 天草
H28 天草工
H29 上天草
H30 天草拓心
R1 天草

*宇城地区
H23 宇土
H24 松橋
H25
H26 宇土
H27
H28 宇土
H29 御船、松橋
H30 宇土
R1 御船

報告5 熊本県高等学校教育研究会英語部会 私学理事校配当表

平成10年4月(平成28年5月改訂)

年度	事務局	理事校(3校)		
平 10	熊本	尚綱	慶誠	九州女学院
11	熊本	信愛女学院	中央女子	国府
12	熊本	学園大付属	マリスト	フェイス
13	城北	有明	菊池女子	玉名女子
14	城北	専大玉名	城北	鎮西
15	熊本	真和	東海第二	文徳
16	熊本	開新	九州学院	尚綱
17	熊本	慶誠	ルーテル	信愛女学院
18	熊本	中央	国府	学園大付属
19	城南	八代白百合	マリスト	フェイス
20	城南	秀岳館	鎮西	真和
21	熊本	東海第二	文徳	開新
22	熊本	玉名女子	九州学院	尚綱
23	城北	有明	菊池女子	専大玉名
24	城北	城北	ルーテル	信愛女学院
25	熊本	慶誠	マリスト	学園大付属
26	熊本	国府	中央	真和
27	熊本	東海大星翔	文徳	鎮西
28	熊本	開新	九州学院	尚綱
29	熊本	慶誠	ルーテル	信愛女学院
30	熊本	中央	国府	学園大付属
31	城南	八代白百合	マリスト	鎮西
全 2	城南	秀岳館	真和	東海大星翔

年度	事務局	理事校(3校)		
3	熊本	文徳	開新	九州学院
4	熊本	尚綱	慶誠	ルーテル
5	熊本	信愛女学院	中央	国府
6	熊本	学園大付属	マリスト	鎮西
7	城北	城北	菊池女子	玉名女子
8	城北	専大玉名	城北	真和
9	熊本	東海大星翔	文徳	鎮西
10	熊本	開新	九州学院	尚綱
11	熊本	慶誠	ルーテル	信愛女学院
12	熊本	中央	国府	学園大付属
13	城南	八代白百合	マリスト	鎮西
14	城南	秀岳館	真和	東海大星翔
15	熊本	文徳	開新	九州学院
16	熊本	尚綱	慶誠	ルーテル
17	城北	城北	菊池女子	玉名女子
18	城北	専大玉名	城北	信愛女学院
19	熊本	中央	国府	学園大付属
20	熊本	マリスト	鎮西	真和
21	熊本	東海大星翔	文徳	開新
22	熊本	九州学院	尚綱	慶誠
23	熊本	ルーテル	信愛女学院	中央
24	熊本	国府	学園大付属	マリスト
25	城南	八代白百合	鎮西	真和
26	城南	秀岳館	東海大星翔	文徳

報告 6

熊本県高等学校教育研究会英語部会 事務局担当校一覧

(平成 22 年 5 月 17 日総会承認)

(九) = 九英連大会 (全) = 全英連大会 (デ) = 九州ディベート (ス) = 九州スピーチ

年度	県事務局校	年度	県事務局校	九英連大会事務局校
昭和 40・41	熊本商 (九)	17・18	熊本市内 熊本商(九)	
42・43	済々黈	19・20	城南地区 宇 土	
44・45	熊 本	21・22	熊本市内 済々黈(デ 21)	
46・47	第 一	23・24	城北地区 鹿 本(ス 24)	
48・49	第 二	25・26	熊本市内 第 一(九 26)	第一(25, 26)
50・51	熊本商	27・28	熊本市内 熊 本	
52・53	市立高	29・30	熊本市内 第 二(デ 29)	
54・55	城南地区 八 代	令和 1・ 2	城南地区 八 代(ス 32)	
56・57	熊本市内 済々黈 (九)	3・ 4	熊本市内 熊本北 (九 33)	第二(32, 33)
58・59	城北地区 玉 名	5・ 6	熊本市内 熊本西	
60・61	熊本市内 第 一	7・ 8	城北地区 玉 名(デ 37)	
62・63	城南地区 宇 土	9・10	熊本市内 熊本商(ス 39)	
平成 1・ 2	熊本市内 熊 本 (九)	11・12	熊本市内 東 稜(九 42)	熊本北(41,42)
3・ 4	城北地区 鹿 本	13・14	城南地区 宇 土	
5・ 6	熊本市内 第 二	15・16	熊本市内 済々黈	
7・ 8	城南地区 八 代	17・18	城北地区 鹿 本	
9・10	熊本市内 熊本西 (九)	19・20	熊本市内 第 二 (九)	東稜
11・12	熊本市内 熊本北	21・22	熊本市内 第 一	
13・14	城北地区 玉 名	23・24	熊本市内 熊 本	
15・16	熊本市内 東 稜	25・26	城南地区 八 代	

事務局担当の基本的原則

- 1 上記のローテーションを以って事務局を担当する。
- 2 10年に1度表の検討をして合理性を確認することとする。
- 3 天草高校、人吉高校については、熊本市からの距離を考慮して除外する。
- 4 九英連大会、全英連大会の開催県になる場合は、参加者数・宿泊者数などを考慮して、熊本市内で開催する方が望ましいと思われるので、城南地区または城北地区の学校に当たらないように、臨時に担当校を交代する。その場合、城南・城北地区の担当予定校が、順序をひとつ繰り上げて担当するものとする。
- 5 九英連大会担当校の偏りを是正するため、臨時に熊本市内の学校で担当校を交代する。
- 6 令和3年度九英連大会より、高英研事務局と九英連事務局をそれぞれ別の学校が担当する。

(注) H22総会において、「1 英語科スタッフ数10人以上の学校を持って充てる。」「2 但し、熊本商業は従来どおりローテーションに入れる。」の2点を見直し、原則1に変更した。

報告7 熊本県高等学校教育研究会英語部会 新入生・県下一斉考查問題作成校
(平成28年度より新ローテーション)

新ローテーション表の作成方針

- 1 統廃合校、校名変更、英語科会員数を勘案し、英語科職員数が3名以下の学校はローテーションから外す。
- 2 新入生テストに参加していない学校も、高教研英語部会の会員校であれば、問題作成業務を担当するものとする。

年度	新入生テスト 作成校	12月県下一斉テスト作成校			
		ⅠA	ⅠB	ⅡA	ⅡB
H 25	球磨商	熊本工	玉名	鹿本農	城北
H 26	東海大星翔	牛深	熊本	苓洋	慶誠
H 27	熊本農	松橋	文徳	小川工	ルーテル
H 28	湧心館	八代東	大津	信愛	宇土
H 29	南稜	有明	天草	苓明	熊本西
H 30	八代清流	中央	八代	天草工	学園大付
H 31	玉名	菊池	済々黌	北稜	必由館
R 2	翔陽	県下一斉テストは令和元年度で終了。			
R 3	人吉				
R 4	第二				
R 5	マリスト				
R 6	球磨中央				
R 7					
R 8					

(職員数等の関係でローテーションから外してある高校が数校あります)

年 度	地 区 名	会 場 校
昭56(1981)	八代	八代
昭57(1982)	九州大会 (熊本市内)	
昭58(1983)	菊鹿	鹿本・菊池
昭59(1984)	熊本	熊本
昭60(1985)	水俣	水俣
昭61(1986)	阿蘇	大津・阿蘇・阿蘇農
昭62(1987)	熊本	熊本北
昭63(1988)	天草	天草・大矢野
平 1(1989)	荒玉	荒尾・玉名
平 2(1990)	九州大会 (熊本市内)	
平 3(1991)	熊本	第二
平 4(1992)	人吉	人吉
平 5(1993)	阿蘇	阿蘇
平 6(1994)	熊本	熊本西
以下昭和53年度からの順序を繰り返す		
平 7(1995)	宇城	宇土
平 8(1996)	荒玉	玉名
平 9(1997)	熊本	東稜
平10(1998)	九州大会 (熊本市内)	
平11(1999)	八代	八代
平12(2000)	菊鹿	鹿本
平13(2001)	熊本	第一
平14(2002)	水俣	水俣
平15(2003)	阿蘇	阿蘇
平16(2004)	熊本	済々巒
平17(2005)	宇城	松橋
平18(2006)	九州大会 (熊本市内)	
平19(2007)	荒玉	玉名
平20(2008)	熊本	熊本北
平21(2009)	八代	八代
平22(2010)	菊鹿	鹿本
平23(2011)	熊本	熊本
平24(2012)	水俣	水俣
平25(2013)	阿蘇	大津
平26(2014)	九州大会 (熊本市内)	
平27(2015)	熊本	熊本西
平28(2016)	宇城	宇土
平29(2017)	荒玉	玉名
平30(2018)	熊本	東稜
平31(2019)	八代	八代清流
令 2(2020)	菊鹿	
令 3(2021)	九州大会 (熊本市内)	
令 4(2022)	熊本	
令 5(2023)	水俣	

※研究大会の会場校は、会場地区内の高校と事務局との協議で決定する。

報告9 熊本県高等学校教育研究会英語部会 常任理事担当校一覧①

地区	校名	会員数	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	回数	
熊本市内	済々養	11		○			○		K	○	○	T	○	局	局	○		○	○			○		OT			5	
	熊本第一	11		○	○			○	○			○		○		OK		○	OT	局	局	○		D	D*		4	
	熊本第二	10	○	T		OK		○		○		○		d○	T		○	局	局		○	○	○				4	
	熊本商	10		○		○		○			○		○		○	t	○		○	○	○	局	局	○			5	
	熊本本商	9			○				○	局	局	○		T	○		○		○	○	○		○		*		6	
	熊本本工	6		T	○			○			○		○		○		○	T		○	○		○		*		5	
	熊本本農	4		OT			○			○		○		○		○					t	○		○			4	
	熊本本盤	3																									0	
	熊本本盲	1																									0	
	熊本西	11	局	○			○			OT		○			○		○		○	OK	○	T		○			6	
	湧心館	8	○			Ot			○		○		○			○			○	○	t	○		○			5	
	熊本北	11	○	局	局	○		○					K	○		○	T	○	○	○				○		*	局	5
	東稜	11	○		○		○	局	局	○		○		○	OT			○	○				○	OK		*		5
	熊本市立必由館	11			○		○			○		OT		○	○			○	○					○	T	*		4
	熊本市立千原台	7	○			○				○		T				○	○		○	○		○		○			6	
	熊本高専(熊本)	2																									0	
	合計	126																									0	
城北地区	岱志	5		○			○			○			○				T	○			○						2	
	玉名	9		○		局	局	○		○		OK		○		○	T		○		OK		Ot			5		
	北稜	3			○			○	T			○			○					○			○	T			3	
	玉名工	4				○			○		t		○											○			1	
	鹿本商工	3	○			○				○			○	Ot			○										1	
	鹿本	7			K		○			○		T		OK	局	局	○		○		○		○		*		5	
	鹿本農	3					○				○					○	T										1	
	菊池	5		○				○				○	T			○			○		○		○	T	*		4	
	菊池農	3											T				○					○					2	
	菊池支援	2																									0	
	黒石原支援	3																									0	
	大津	8			OT			○				○						OK		○	T		○		*		4	
	翔陽	5	○			○				Ot					○				○		○		○		t*		4	
阿蘇中央	8	○		T	○		K		○	○					○					○	○		○			4		
小国	3			○			○		T				○													1		
高森	4			○				○			○	T				○										1		
合計	75																											

注：○ → 常任理事校 * → 次期理事校(案) T → 県下一斉テスト作成校(R1で廃止) t → 新入生考査作成校
 K → 研究大会会場校 D → ティベート専門部長校 局 → 事務局
 右端の「回数」は最近10年間の常任理事担当回数(R2の*は事務局原案です)
 (H26年度は九州大会開催のため、理事選出の地区別人数は例年とは異なります)

報告9 熊本県高等学校教育研究会英語部会 常任理事担当校一覧②

地区	校名	会員数	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	回数	
城南地区	御船	6				T	○					○						○				○	○				3	
	甲佐	2		○		T			○																		0	
	矢部	4			○					○	T																0	
	宇土	8	○				T	○			○	局	局	○			○		○		OTK		○				4	
	松橋	5				○				K			○				○				T		○			*	2	
	小川工	2														○					T						1	
	松橋支援	3																									0	
	八代	8		K					T	○					K				○					OT	局	局	2	
	八代工	3						○	T							T											0	
	八代東	3				○		T								○						OT					2	
	八代清流	7	○	○				t							○							○			○			2
	八代農	2								t				○														0
	八代農泉分校	1																										0
	水俣	8					OK				○						T	K			○		○			*	2	
	芦北	2								OT								○										1
	人吉	10	○	○					○							○t	○					○			○		t	4
	人吉五木分校	1																										0
	球磨工	3			○	○							t		○													1
	球磨中央	5					○		○									○	t			○						2
	南稜	3					t			○	○								○				t	○		*	2	
	天草	10						OT									○				○		T	○				3
	天草倉岳校	2								○																		0
	天草工	3						T			○							○				○		T				2
	天草拓心(本誠)	4		○			T								○								T	○				1
	上天草	4				T							○						○				○			*	2	
	牛深	4								○						○					T							1
天草拓心(マリン)	3	○								○										T							0	
熊本高専(八代)	4																										0	
合計	120																										0	
私立高等学校	九州学院	10							○			T			○							○					2	
	鎮西	8					○						○	T							○			○			2	
	真和	7						○					○			T			○							*	1	
	開新	9							○					OT								○					1	
	熊本学園大付属	9			○					T	○							○						OT			2	
	東海大付属熊本星翔	7							○						○					t	○					*	1	
	尚綱	7	○												T	○						○					2	
	慶誠	7	○								○								○	T			○				2	
	熊本国府	6		○								○						T		○				○			2	
	熊本マリスト学園	8			○					○		○						t	○						○		2	
	ルーテル学院	13	○								○							○			T		○				2	
	熊本信愛女学院	8		○	T						○							○				T	○				2	
	熊本中央	5		○								○	T						○					OT			2	
	文徳	11		T					○						○							OT					1	
	八代百合学園	3						T				○													○		1	
	秀岳館	10												○												*	0	
	玉名女子	4				○										○		T									1	
	有明	3				○					T						○						T				1	
	菊池女子	2				○										T	○										1	
	専修大玉名	4					○										○										1	
城北	6					○											○	T								1		
合計	147																											

注：○ → 常任理事校 * → 次期理事校(案) T → 県下一斉テスト作成校(R1で廃止) t → 新入生考査作成校

K → 研究会会場校 局 → 事務局

右端の「回数」は最近10年間の常任理事担当回数(R2の*は事務局原案です)

(H26年度は九州大会開催のため、理事選出の地区別人数は例年とは異なります)

1 出題全般について

- ・出題数が増えているビジュアル問題は、形式に慣れてきた生徒も多く、難易度の高かったI Bを除けば一般的に約5割の出来であった。
- ・長文素材選定、問題作成、検討にかなりの時間を要するので負担も大きい。各作問担当校においては、代表者1人ではなく英語科全体で協力して作成されているのは良いことだと思う。
- ・リスニングテストについては、英語I A(平均8.1/20)、II A(平均6.9/20)で難しかったという意見が多かった。一方、英語I B(平均13.4/20)、II B(平均11.5/20)では良問という意見が多かった。今回から第1部を「1回読み」に変えたが、これに関しては特に反対意見はなかった(1校だけ「2回読み」が望ましいとの意見をいただいた)。

2 各科目の結果より

(1) 英語I A(平均点41.1: 昨年度40.3)

平均点は昨年度から微増した。各高校からは難易のバランスがとれた良問であったとの声を多数いただいたが、生徒にとっては少し難しかったようである。

答案の特徴

- ・第3問会話文、第5問並べかえ、第6問ビジュアル問題において正答率が約6割と高かった。
- ・第2問の文法問題は正答率が4割、第4問の言いかえの1語記入問題は約1割強と、語彙・文法が全体的に弱く、基本が定着していないことがわかる。
- ・第7問の長文問題は、正答率が約3割だった。記号問題も多くあったが、生徒たちは難しさを感じたように思える。

(2) 英語I B(平均点44.6点: 昨年度45.2点)

平均点は昨年より微減した。基本的事項が押さえられた良問であるという感想を多くいただいたが、英語I Bのレベルとしては全体的に少し難しかったようである。

答案の特徴

- ・第1問のリスニングは1回読みの部分があったにも関わらず、正答率が67%と高かった。聞くことに抵抗がなくなってきた結果ではないかと思う。
- ・第2問、第3問の語彙・文法問題は正答率が約3割5分で、基本的な語彙・文法事項の定着が望まれる。第4問の並べ替えは正答率が5割と比較的高かった。
- ・第6問の長文問題は24点中20点以上が357人と思ったより多く、読みやすい題材であったと思われる。

(3) 英語II A(平均点36.5点: 昨年度41.5点)

平均点が30点台後半で、全体的にかなり難しかったように思う。難易度のバランスの取れた良問だったという意見を多くいただいた。一方、長文問題の縦列駐車は、生徒はイメージしにくいとの意見もあった。

答案の特徴

- ・第2～4問は語彙・文法問題であるが、正答率が約3割5分ほどだった。第5問の並べかえは正答率が3割弱と低く、0点が39%と多かった(配点9点)。やはり基本的事項の定着が必要と思われる。
- ・第6問のビジュアル問題は正答率が5割を超えており、取り組みやすかったという意見が多かった。

(4) 英語II B(平均点39.1点: 昨年度38.1点)

平均点は昨年並であったが、4割は超えてほしかった。良問であるとの意見も多くいただいたが、生徒にとっては難しかったようである。

答案の特徴

- ・第4問は会話形式の並べかえ問題だが、平均点が2.5点(配点15点)、0点の割合も48%で、他の設問に比べて非常に出来が悪かった。難度の高い問題だったと思われるが、進学校を中心に受験しているテストなので、もっと得点率が高くなることを期待したい。第3問会話文、第5問ビジュアル問題は正答率が約5割と高かった。

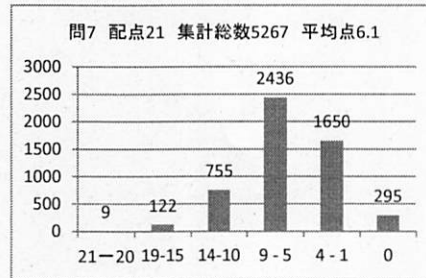
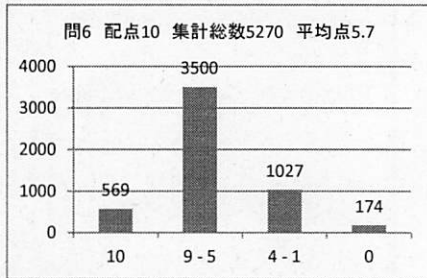
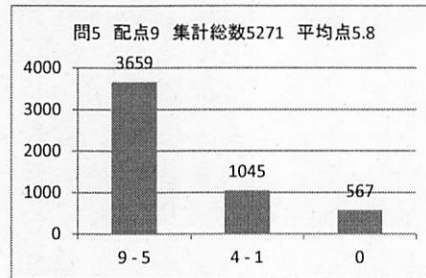
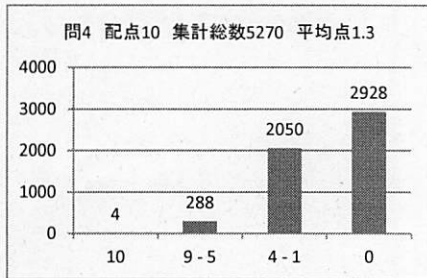
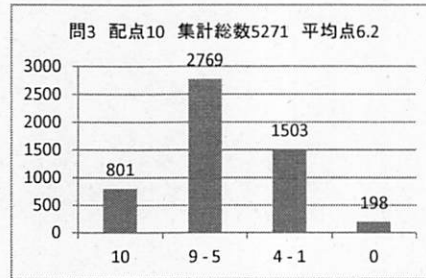
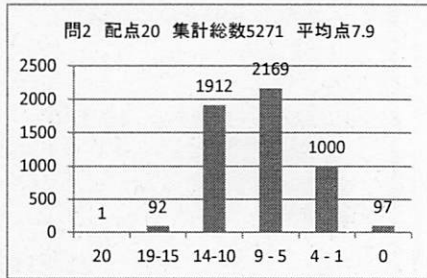
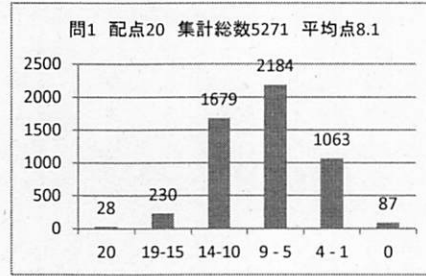
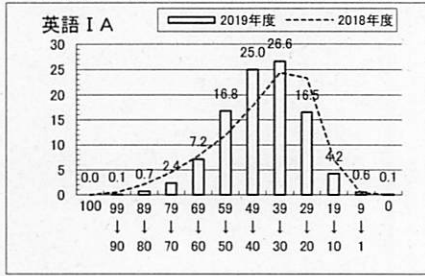
令和元年度(2019年度)県下高校一斉テスト得点分布 科目別グラフ

※()内は平成30年度の平均点

英語

23 英語 I A

受験者 5271人 平均点 41.1 (40.3)



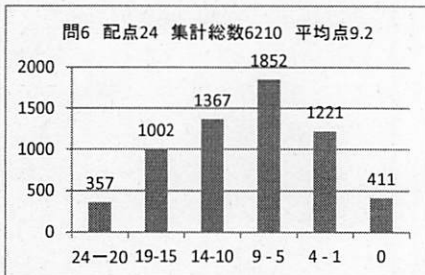
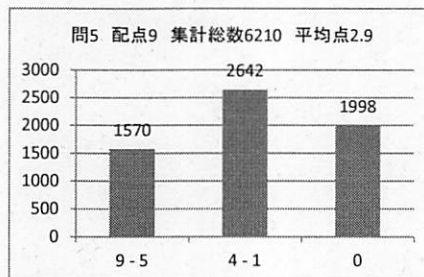
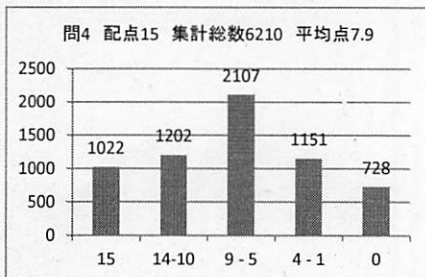
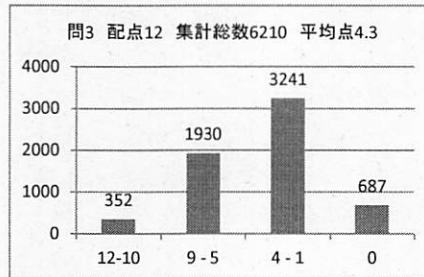
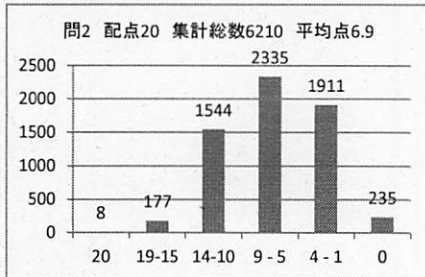
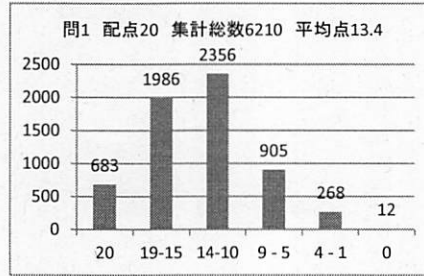
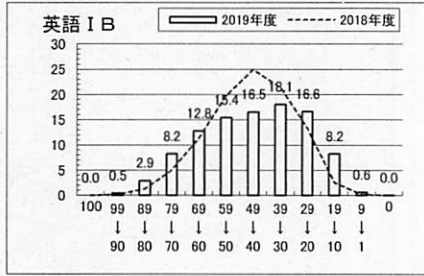
令和元年度(2019年度)県下高校一斉テスト得点分布 科目別グラフ

※()内は平成30年度の平均点

英語

24 英語 I B

受験者 6210人 平均点 44.6 (45.2)



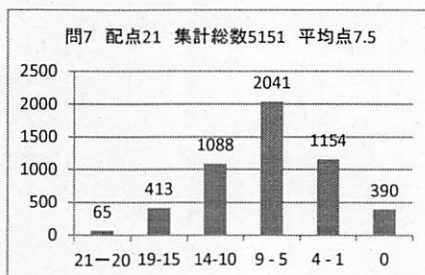
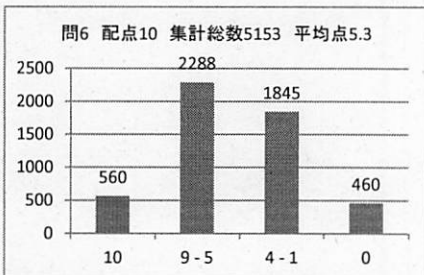
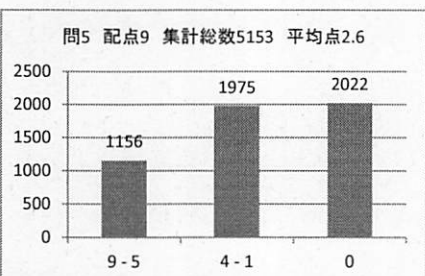
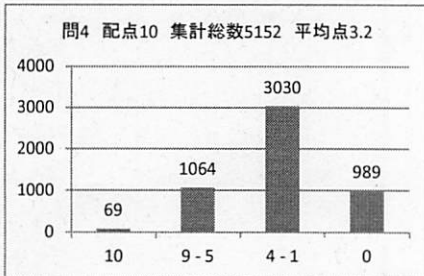
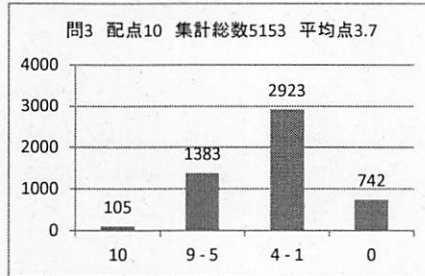
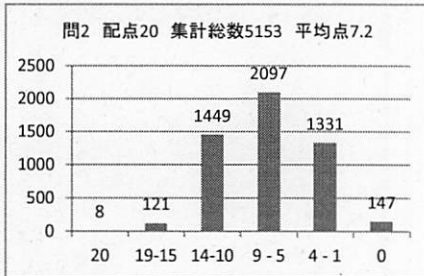
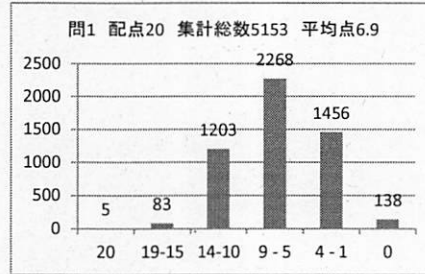
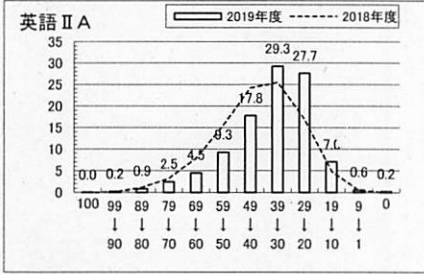
令和元年度(2019年度)県下高校一斉テスト得点分布 科目別グラフ

※()内は平成30年度の平均点

英語

25 英語ⅡA

受験者 5153人 平均点 36.5 (41.5)



令和元年度(2019年度)県下高校一斉テスト得点分布 科目別グラフ

※()内は平成30年度の平均点

英語

26 英語ⅡB

受験者 6185人 平均点 39.1 (38.1)

